

カンキツ*¹ (作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

	薬剤名	ミ カ ン キ ツ	そ の 他 の カ ン キ ツ	作 用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	か い よ う 病	赤 衣 病	灰 色 か び 病	褐 色 腐 敗 病
1	I Cボルドー66DFL	☆	☆	M1		-	-	◎			
2	I Cボルドー412FL	☆	☆	M1		-	-	◎			
3	Zボルドー水	☆	☆	M1		-	-	◎			
4	クプロシールドFL	☆	☆	M1		-	-	◎			
5	コサイド3000DF	☆	☆	M1		*i	-	◎			◎
6	ドイツボルドーA水	☆	☆	M1		-	-	◎			
7	石灰硫黄合剤	☆ ☆		M2		- 冬	-	◎			
8	アグロケア水	☆	☆	BM2		1	-			◎	
9	エコショット顆水	☆	☆	BM2		*e	-			◎	
10	パチスター水	☆	☆	BM2		*g	-			◎	
11	ボトキラー水	☆	☆	BM2		*f	-			◎	
12	バイオキーパー水	☆	☆	-		*g	-	◎			
13	マスタビース水	☆	☆	-		1	-	◎			
14	ジーファイン水	☆	☆	NC・M1		1	-	◎			
15	トップジンM水	☆ ☆	☆	1		1	5			◎	
16	トップジンMペースト	☆	☆	1		*h	3				
17	ベンレート水	☆ ☆	☆	1		1	4			◎	
18	アフェットFL	☆	☆	7		1	3			◎	
19	カナメFL	☆	☆	7	劇	1	3			◎	
20	カンタスDF	☆	☆	7		14	3			◎	
21	ケンジャFL	☆	☆	7		7	3			◎	
22	パレード15FL	☆	☆	7		7	2			◎	
23	フルーツセイバーFL	☆	☆	7		1	3			◎	
24	ストロビーDF	☆	☆	11		14	3			◎	◎
25	ファンタジスタ顆水	☆	☆	11		14	3			◎	
26	ライメイFL	☆	☆	21		1	3				◎
27	ランマンFL	☆	☆	21		1	3				◎
28	フロンサイドS C	☆	☆	29		30	1			◎	
29	フルピカFL	☆	☆	9		*b	2			◎	
30	マイコシールド水	☆ ☆	☆	41		60	2	◎			
31	スミレックス水	☆ ☆	☆	2		30	3	◎		◎	
32	オーシャイン水	☆ ☆	☆	3		30	2			◎	
33	オーシャインFL	☆ ☆	☆	3		1	5			◎	
34	マネージD F	☆	☆	3		7	5			◎	
35	パスワード顆水	☆	☆	17		1	5				◎
36	ピクシオD F	☆	☆	17		30	3			◎	

カンキツ

黒 点 病	黒 腐 病	黄 斑 病	そ ば か す 病	そ う か 病	小 黒 点 病	炭 疽 病	青 か び 病	緑 か び 病	白 か び 病	軸 腐 病	幹 腐 病	こ う じ か び 病	す す 斑 病	ゆ 合 促 進 (枯 込 防 止)	
◎				◎							◎				1
◎															2
		◎		◎											3
◎				◎											4
															5
◎				◎											6
◎				◎											7
															8
															9
															10
															11
															12
															13
				◎			◎	◎		◎					14
							◎	◎		◎					15
											◎			◎	16
				◎		◎	◎	◎	◎	◎					17
				◎		◎	◎	◎	◎	◎					18
◎				◎											19
															20
◎				◎											21
◎				◎											22
◎				◎											23
◎		◎	◎	◎											24
◎				◎			キ								25
															26
															27
◎				◎											28
															29
															30
															31
				◎			◎	◎							32
				◎			◎	◎							33
								◎							34
				◎				◎							35
															36

カンキツ^{*1} (作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

	薬剤名	ミ カ ン キ ツ	そ の 他 の カ ン キ ツ	作 用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	か い よ う 病	赤 衣 病	灰 色 か び 病	褐 色 腐 敗 病
37	ポリオキシシンAL水	☆		19		14	5		◎		
38	レーバスFL	☆	☆	40		1	3				◎
39	アリエッティ水	☆	☆	P7		1	3				◎
40	バリダシン液5	☆	☆	U18		7	4	◎			
41	オキシンドー水80	☆	☆	M1		30	5				
42	キノンドーFL	☆		M1		30	3				
43	バッチレート塗	☆		M1		*j	5				
44	ジマンダイセン水	☆	☆	M3		*j	3				
45	ペンコゼブ水	☆	☆	M3		30	4		◎		◎
46	ベフラン液25	☆	☆	M7	劇	90	4		◎		◎
47	ベルクトFL	☆	☆	M7		30	4				◎
48	デランFL	☆	☆	M9	劇	1	3			◎	
49	リドミルゴールドMZ 顆水	☆		4・M3		1	2				
50	ゲッター水	☆	☆	1・10		1	2				
51	ラビライト水	☆	☆	1・M3		7	3				
52	ベフトップジンFL	☆	☆	1・M7	劇	21	5			◎	
53	スミブレンド水	☆		10・2		*a	5			◎	
54	ナリアWDG	☆	☆	7・11		60	2			◎	
55	ナティーボFL	☆	☆	11・3		7	3			◎	
56	スイッチ顆水	☆	☆	9・12		45	2			◎	
57	カスミンボルドー水	☆	☆	24・M1		7	5	◎			
58	テーク水	☆	☆	3・M3		45	5	◎			
59	ダイヤモンド水	☆	☆	17・M7		30	3			◎	
60	ポリベリン水	☆	☆	19・M7		90	3			◎	
61	キンセット水80	☆	☆	M1・M1		*f	3			◎	夕
						21	2				
						30	5	◎			
						30	3	◎			

*1:カンキツ…「農薬登録における適用作物名について」(P.42)を参照のこと。

※みかん、みかんを除くカンキツ(なつみかん、ゆず、レモン等)に使用できる農薬(使用法)を☆で区別した。

カ
ン
キ
ツ

黒 点 病	黒 腐 病	黄 斑 病	そ ば か す 病	そ う か 病	小 黒 点 病	炭 疽 病	青 か び 病	緑 か び 病	白 か び 病	軸 腐 病	幹 腐 病	こ う じ か び 病	す す 斑 病	ゆ 合 促 進 (枯 込 防 止)	
															37
															38
															39
															40
◎		◎		◎		さ									41
◎		◎		◎		さ					◎				42
◎				◎										◎	43
											◎			◎	44
◎		◎	◎	◎	◎	さ					◎				45
◎		◎	◎	◎	◎	さ					◎				46
◎	◎						◎	◎	◎				◎		47
	◎			◎			◎	◎		◎	◎				48
◎				◎		さ									49
				◎											50
				◎											51
◎		◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎		◎	◎		52
	◎					◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎		53
◎				◎	◎	さ									54
◎				◎		さ	◎	◎							55
◎															56
◎															57
◎				◎											58
◎				◎											59
				◎											60
				◎											61

*a:開花期 *b:開花期～幼果期(但し収穫90日前まで)
 *d:開花期(但し収穫30日前まで) *e:開花期～落弁期
 *f:開花期～幼果期 *g:発病前～発病初期
 *h:剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切取後
 *i:発芽前又は生育期 *j:剪定時及び病患部削り取り直後

冬:冬期 さ:炭疽病(さび果) ゆ:ゆずに登録 タ:タンカンを除く

カンキツ*1 (作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ミ	ナ	そ	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	ア ザ ミ ウ マ	チ ヤ ノ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ネ ギ ア ザ ミ ウ マ	ミ カ ン キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ア ブ コ ラ ム シ	ヨ コ バ イ	コ ナ カ イ ガ ラ ム シ	ロ ウ ム シ					
1 スピノエースFL	☆	☆	☆	5		7	2	◎	○	○	○									
2 コロマイト水	☆	☆	☆	6		7	2													
3 イオウFL	☆	☆	☆	UN		*b	-													
4 硫黄粉剤50	☆	☆	☆	UN		-	-													
5 石灰硫黄合剤	☆			UN		*Q	-													
6 クラス顆水	☆	☆	☆	UN		-	-													
7 サルファーゾルFL	☆	☆	☆	UN		*b	-													
8 スピンドロン乳	☆	☆	☆	UNM		*h	-							◎	○	○				
						*c	-													
						*a	-													
9 ハーベストオイル	☆	☆	☆	UNM		*h	-							◎	○	○				
						*j	-													
						*i	-											◎	○	○
						*k	-													
						*m	-													
10 バイオセーフ	☆	☆	☆	-		*s	-													
11 I Cボルドー66 DFL	☆	☆	☆	-		*b	-													
12 クプロシールドFL	☆	☆	☆	-		*b	-													
13 粘着くん水	☆	☆	☆	-		1	-					◎								
14 オリオン水40	☆	☆	☆	1A	劇	14	3	◎	○	○	○	◎	◎	○	○					
15 ガットサイドS乳	☆	☆	☆	1B		*e	1													
						*l	1													
						*o	1													
						*p	1													
16 カルホス乳	☆			1B	劇	30	4						◎	◎	○					
17 サッチェーコートS乳	☆	☆	☆	1B		*f	1													
						*n	1													
18 スミチオン乳	☆	☆	☆	1B		14	5	◎	○	○	○	◎		◎						
19 マラソン乳剤	☆	☆	☆	1B		14	5	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	○					
20 アディオン乳	☆	☆	☆	3A		14	6	◎			◎									
21 テルスター水	☆	☆	☆	3A		1	3	◎			◎									
22 テルスターFL	☆	☆	☆	3A	劇	1	3	◎	○	○	◎	◎	チ							
23 トレボン乳剤	☆	☆	☆	3A		1	3	◎												
						2	2	◎												
24 マブリック水20	☆	☆	☆	3A	劇	45	2	◎			◎									
						21	2	◎			◎									
25 マブリックEW	☆	☆	☆	3A	劇	45	2	◎			◎									
						21	2	◎			◎									
26 ロディー水	☆	☆	☆	3A	劇	7	4	◎			◎									
27 ロディー乳	☆	☆	☆	3A	劇	7	4	◎			◎		ド							
28 ロビンフッドエアゾル	☆	☆	☆	3A		1	5													
29 アクタラ顆溶	☆	☆	☆	4A		14	3	◎	○	○	◎			◎	◎					
30 アドマイヤーFL	☆	☆	☆	4A	劇	*g	3	◎	○	○	◎			◎	◎					
31 アドマイヤー顆水	☆	☆	☆	4A	劇	*g	3	◎	○	○	◎			◎	◎					

カンキツ

カ
ン
キ
ツ

カ	タ	ツ	ム	リ	類	1
カ	タ	ツ	ム	リ	類	1
						2
						3
						4
						5
						6
						7
						8
						9
						10
						11
						12
						13
						14
						15
						16
						17
						18
						19
						20
						21
						22
						23
						24
						25
						26
						27
						28
						29
						30
						31

カンキツ*¹ (作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

	薬剤名	ミ カ ン キ ツ	ナ ツ カ ン キ ツ	そ の 他 の カ ン キ ツ	作用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使用 時 期 (日 数)		ア ザ ミ ウ マ 類	チ ヤ ノ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ネ ギ ア ザ ミ ウ マ	ミ カ ン キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	ア ブ ラ ム シ 類	ヨ コ バ イ 類	コ ナ カ イ ガ ラ ム シ 類	ロ ウ カ イ ガ ラ ム シ 類	
							1	3									
32	アルバリン顆溶 スタークル顆溶	☆	☆	☆	4A		1	3		◎			◎	チ		◎	
33	ダントツ溶	☆	☆	☆	4A		1 150	3 3	◎	◎	◎	◎				◎	ツ
34	ベストガード溶	☆	☆	☆	4A		7	3	◎	◎	◎	◎					
35	モスピラン顆溶	☆	☆	☆	4A	劇	14	3	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎
36	トランスフォームFL	☆	☆	☆	4C		1	3	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎
37	ディアナWDG	☆	☆	☆	5		1	2	◎	◎	◎						
38	デリゲートWDG	☆	☆	☆	5		1	2	◎	◎	◎						
39	アグリメック乳	☆	☆	☆	6	劇	7	3	◎	◎	◎						
40	アニキ乳	☆			6		1 3	4 4		◎							
41	マイキラー	☆	☆	☆	8	劇	30	3									
42	コルト顆水	☆	☆	☆	9B		1	3		◎			◎		◎	◎	◎
43	ニッソラン水	☆	☆	☆	10A		7	2									
44	バロックFL	☆	☆	☆	10B		14 1	2 2									
45	オマイト水	☆			12C		7 14	2 2									
46	コテツFL	☆	☆	☆	13	劇	1	2	ネ	◎		◎					
47	カスケード乳	☆	☆	☆	15		7	2		◎							
48	ノーモルト乳	☆	☆		15		21	3									
49	マッチ乳	☆			15		14 21	3 1		◎							
50	アブロードFL	☆	☆	☆	16		45 14	3 3							幼 幼	幼 幼	幼 幼
51	カネマイトFL	☆	☆	☆	20B		7	1									
52	マイトコーネFL	☆	☆	☆	20D		7	1									
53	サンマイト水	☆	☆	☆	21A	劇	3	2	◎								
54	ダニトロンFL	☆	☆	☆	21A		1	2									
55	ハチハチFL	☆	☆	☆	21A	劇	1	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	
56	ピラニカ水	☆			21A	劇	1 21	1 1									
57	ダニエモンFL	☆	☆	☆	23		7	1									
58	ダニゲッターFL	☆	☆	☆	23		1	1		◎							
59	モベントFL	☆	☆	☆	23		7	3	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎
60	スターマイトFL	☆	☆	☆	25A		7	1									
61	ダニサラバFL	☆	☆	☆	25A		1	2									
62	ダニオーテFL	☆	☆	☆	25B		1	1									
63	ダニコングFL	☆	☆	☆	25B		1	1									
64	エクシレルSE	☆	☆	☆	28		1	3	◎	◎	◎	◎		チ			
65	テッパン液	☆	☆	☆	28		1	2	◎	◎	◎	◎					
66	フェニックスFL	☆	☆	☆	28		1	2									
67	グレーシアFL	☆	☆	☆	30		7	2	◎								

カンキツ

カンキツ*¹ (作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	ミカン	ナツミカン	その他のカンキツ	作用機分類コード	人畜毒	使用時期(日数)	使用回数	アザミウマ	チャノキイロアザミウマ	ネギアザミウマ	ミカンキイロアザミウマ	アブラムシ	ヨコバエ	カイガラムシ	コナカイガラムシ	ロウムシ
68	ファインセーブFL	☆	☆	☆	34	劇	7	2	◎	○	○					
69	モレスタン水	☆	☆	☆	UN		30	1								
70	トラサイドA乳	☆			1B・1B		*d	1								
71	キラップJ水	☆	☆	☆	2B・3A		21	2				◎				
72	メビウスFL	☆	☆	☆	6・10B	劇	7	2	◎							
							14	2	◎							
73	ミネクトエクストラSC	☆	☆	☆	15・28		14	3								
							21	1								
74	アプロードエースFL	☆	☆	☆	16・21A		14	2						◎	○	○
							45	2						◎	○	○

*1:カンキツ…「農薬登録における適用作物名について」(P.42)を参照のこと。

※みかん、なつみかん、その他のカンキツ(ゆず、レモン等)に使用できる農薬(使用法)を☆で区別した。

露:露地栽培 施:施設栽培

*a:夏期(6~10月)

*b:発生前~発生初期

*c:春期(4~5月)

*d:産卵最盛期~幼虫食入初期(但し収穫14日前まで)

*e:6~7月(産卵初期~産卵最盛期直前)(但し収穫90日前まで)

*f:幼虫食入初期(但し収穫14日前まで)

*g:収穫14日前まで(但し露地栽培については発芽期から開花期を除く)

*h:冬期(12~3月)

*i:夏期(6~7月中旬)

*j:4~5月

*k:着色後又は秋期(10~11月)

*l:5~6月(成虫発生期直前)(但し収穫90日前まで)

*m:3~6月中旬(使用法は連続散布)

*n:幼虫食入初期(但し収穫120日前まで)

*o:6~7月(産卵初期~産卵最盛期直前)(但し収穫120日前まで)

*p:5~6月(成虫発生期直前)(但し収穫120日前まで)

*q:商品により使用時期の登録内容が異なるので注意する

*r:収穫30日前まで(但しミカンキイロアザミウマは収穫14日前まで)

*s:幼虫発生期

カンキツ

ア	サ	ヤ	コ	ミ	カ	ア	ミ	ミ	ス	ミ	ハ	ミ	ア	ハ	ケ	シ	ケ	ゾ	コ	カ	ミ	カ	ク	ハ	チ	サ	ナ	カ
カ	マ	ノ	ナ	カ	メ	オ	カ	カ	カ	カン	マ	ノ	ゲ	ス	ク	シ	ウ	オ	ア	ミ	カ	カ	ク	ハ	チ	サ	ナ	カ
マル	ホー	ネ	ナ	メ	バ	バ	カ	カ	カ	ハ	キ	ノ	ゲ	モ	ク	キ	オ	オ	キ	ナ	ナ	ネ	ダ	ノ	ビ	メ	タ	
カイ	ゼ	カイ	ジ	ム	ハ	ハ	ン	ン	ン	モ	ム	ガ	ハ	ン	ト	ス	ハ	ハ	ナ	ガ	ガ	タ	ニ	ホ	ダ	メ	ツ	
ガラ	カイ	ガラ	ラ	シ	ゴ	ゴ	ジ	バ	バ	ロ	シ	バ	ハ	ヨ	イ	ム	ム	ム	ム	タ	タ	タ	ハ	コ	コ	ク	ム	
ムシ	ムシ	ムシ	ミ	ミ	モ	モ	ミ	エ	類	ガ	類	類	類	ウ	類	類	類	リ	類	シ	キ	シ	類	ニ	類	類	類	
																							◎	◎			68	
																							◎	◎			69	
																				◎							70	
							成								◎		◎										71	
											◎													ミ	◎	カ	◎	72
											◎													ミ	◎	カ	◎	72
																												73
◎	◎	◎																							◎	カ		74
◎	◎	◎																						◎	カ			74

- カ:ミカンサビダニ
- キ:クワゴマダラヒトリ
- ク:クワゴマダラヒトリ若齢幼虫
- コ:コカクモンハマキ
- ゴ:ゴマダラカミキリ成虫
- ジ:ミカンコナジラミ
- ス:スグリゾウムシ
- チ:チャノミドリヒメヨコバイ
- ツ:ツノロウムシ
- ド:ミドリヒメヨコバイ
- ナ:ナミアゲハ
- ネ:ネギアザミウマを除く
- ノ:チャノコカクモンハマキ
- フ:フラーバラゾウムシ
- マ:ゴマダラカミキリ(主幹から株元に散布)及びゴマダラカミキリ成虫(散布)
- ミ:ミカンハダニ
- ユ:ユキヤナギアブラムシ
- ヨ:ヨモギエダシヤク
- リ:リュウキュウミカンサビダニ及びミカンサビダニ
- ワ:ワタミヒゲナガゾウムシ
- ゴ:ゴマダラカミキリ
- ナ:ナシマルカイガラムシ
- マ:ゴマダラカミキリ幼虫
- ル:ツノロウムシ幼虫及びルビーロウムシ幼虫

成:成虫 幼:幼虫 若:若齢幼虫 未:幼虫～未成熟成虫

カ
ン
キ
ツ

カンキツ(作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
かいよう病		1. 病苗を定植しないように注意する。 2. 病葉、病枝を除去する。	温州みかんは発生が少ない。 ミカンハモグリガの発生、台風の襲来、チッ素肥料の過施用は本病を助長する。
	新梢伸長期	・ 4月下旬～5月下旬、7、8月に次の薬剤のいずれかを散布する。 カスミンボルドー(水) #1 1000倍 乙ボルドー(水) 500～1000倍	#1みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。
	落花直後	・ 5月下旬～6月上旬に4-3式ボルドー液を散布する。	
青かび病・緑かび病	収穫前	・ 収穫前(10月下旬～11月中旬)に次の薬剤のいずれかを散布する。 トップジンM水和剤● 2000～3000倍 ベフラン液剤25#1 2000～3000倍 ベンレート水和剤●#1 4000～6000倍	病原菌は果皮の傷口から侵入し、貯蔵中に発生する。 ●耐性菌を生じやすいので連用しない。 貯蔵温度は3～5℃、湿度は80～85%が最適である。
	貯蔵前	・ 果皮に傷があるものはていねいに選別、除去する。	#1みかんとみかん以外では使用回数の登録が異なるので注意する。
黒点病	6月上旬～中旬 7月上旬～中旬 8月下旬～9月上旬	1. 病枝・枯れ枝は見つけしだい除去する。 2. 剪定枝などは早めに園外に埋没する。 3. 寒害、日焼け、虫害(カミキリムシなどせん孔害虫)などによる枯枝の発生を防ぐ。 4. 次の薬剤のいずれかを散布する。 ストロビードライフロアブル 2000～3000倍 ジマンダイセン水和剤#1 みかん 400～800倍 みかんを除く 600～800倍 デランフロアブル 1000～1500倍 フロンサイドSC 2000倍 ラビライト水和剤# 500～800倍	病原菌は枯枝で越冬し降雨により胞子を飛して伝染源となる。葉や果実に黒点を生ずるだけでなく、樹脂病の原因ともなる。
			#1みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。 #みかんのみに適用
そうか病		1. 病苗を定植しないように注意する。 2. 病葉、病枝を除去する。	落花直後から梅雨期にかけて防除を重点的に行う。 チッ素肥料の過施用は本病を助長する。

カンキツ(作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
(そうか病)	発芽直後 ～落花期	・次の薬剤のいずれかを散布する。 デランフロアブル 1000倍 ゲッター水和剤●#1 みかん 1000～1500倍 みかんを除く 1500倍 トップジンM水和剤●#2 1000～1500倍 ベンレート水和剤●#2 2000～3000倍 マネージDF● 4000～6000倍	●耐性菌を生じやすいので連用しない。 #1みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。 #2みかんのみに適用
アブラムシ類	5月・ 7～8月	・次の薬剤のいずれかを散布する。 アクタラ顆粒水溶剤 3000倍 アドマイヤーフロアブル*a 2000～5000倍 アルバリン顆粒水溶剤 2000倍 オリオン水和剤40 1000倍 スタークル顆粒水溶剤 2000倍 スミチオン乳剤# 1000～2000倍 テルスター水和剤 1000倍 ベストガード水溶剤 1000～2000倍	*a露地栽培については発芽期から開花期を除く #みかんおよびなつみかんのみに適用。但し、使用時期の登録が異なるので注意する。
チャノキイロアザミウマ		・次の薬剤のいずれかを散布する。 アクタラ顆粒水溶剤# 2000倍 ベストガード水溶剤# 1000～2000倍 モスピラン顆粒水溶剤# 2000～4000倍	#アザミウマ類での登録
ミカンキイロアザミウマ		・次の薬剤のいずれかを散布する。 オリオン水和剤40#1 1000倍 コテツフロアブル#2 2000～6000倍 ベストガード水溶剤#1 1000～2000倍 モスピラン顆粒水溶剤#1 2000～4000倍	#1アザミウマ類での登録 #2アザミウマ類(ネギアザミウマを除く)での登録
コナカイガラムシ類	12～3月(冬期) 6～8月	・次の薬剤を散布する。 スピンドロン乳剤# 60倍 ・次の薬剤のいずれかを散布する。 アクタラ顆粒水溶剤 2000～3000倍 アルバリン顆粒水溶剤 1000～2000倍 オリオン水和剤40# 1000倍 スタークル顆粒水溶剤 1000～2000倍 ダントツ水溶剤 2000～4000倍	#カイガラムシ類での登録 12月は果実採集後、10日以上たってから散布する。また、老樹や樹勢の弱いものは薬害が出やすいので注意する。

カンキツ(作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ナシマル カイガラ ムシ	幼虫発生期 6月下旬・ 7月上旬・ 8月中旬～ 下旬	・次の薬剤のいずれかを散布する。 トランスフォームフロアブル#1 1000～2000倍 アプロードフロアブル#2 1000倍	#1カイガラムシ類での 登録 #2カイガラムシ類幼虫 での登録。みかんとみ かん以外では使用時期 の登録が異なるので注 意する。
ツノロウ ムシ	7月中旬・ 8月中旬	・次の薬剤を散布する。 カルホス乳剤# 1000～1500倍	#みかんのみに適用 カイガラムシ類での登 録
ミカンコ ナジラミ	6月中旬～ 下旬・8月 中旬(幼虫 発生期)	・次の薬剤のいずれかを散布する。 コルト顆粒水和剤# 3000倍 ハチハチフロアブル# 1000倍	#コナジラミ類での登 録
ミカンハ モグリガ	7月中旬 8月上旬 (芽が5～10 mm伸びた時 に1回目)	・次の薬剤のいずれかを散布する。 カスケード乳剤 2000～4000倍 カルホス乳剤# 1000～1500倍 スピノエースフロアブル 4000～6000倍 テルスター水和剤 1000～2000倍	夏芽の発生状況に注 意し、発生の多い場合 は7～10日間隔の散布 が必要である。 #みかんのみに適用
ハマキム シ類	4月下旬・ 6月上旬・ 7月中旬・ 8月中旬・ 9月下旬	・次の薬剤のいずれかを散布する。 オリオン水和剤40 1000倍 カルホス乳剤# 1000～1500倍	コカクモンハマキ、 チャハマキの発生は、 年4～5回みられる。 #みかんのコカクモン ハマキでの登録 ◇果樹類(作物群登録) のページも参照のこ と。
カミキリ ムシ類	6～7月	・被害部を見つけ刺殺する。 1. 次の薬剤を樹幹の地際部から所 定の高さ(約30～40cm)まで丁寧に 塗布又は散布(1.5倍希釈液)す る。 ガットサイドS(乳)#1 1～1.5倍 2. 次の薬剤を散布する。 オリオン水和剤40#2 1000倍	#1みかんおよびなつみ かんのみに適用。但 し、使用時期の登録が 異なるので注意する。 #2ゴマダラカミキリで の登録
	6月下旬 ～8月	・次の薬剤を、産卵最盛期～幼虫 食入初期(但し収穫14日前まで)に 樹幹部に十分散布する。 トラサイドA乳剤#3 200倍	#3みかんのみに適用
	成虫発生初 期	・次の薬剤を主幹部へ巻きつける。 バイオリサ・カミキリ* 1本/1樹	*果樹類での登録

カンキツ(作物群登録) (果樹類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ミカンハダニ	4～5月・6～10月	・次の薬剤を散布する。 スピンドロン乳剤 100～200倍	同系統の薬剤の連用は避ける(ハダニ類防除薬剤の項参照)。 #1みかんとみかん以外では使用時期の登録が異なるので注意する。
	6～10月	・次の薬剤のいずれかを散布する。 サンマイト水和剤 2000～3000倍 ダニトロンフロアブル 1000～2000倍 バロックフロアブル#1 2000～3000倍 ピラニカ水和剤#2 1000～2000倍	
チャノホコリダニ	5～10月	・次の薬剤のいずれかを散布する。 カネマイトフロアブル 1000～1500倍 コテツフロアブル 2000～6000倍 サンマイト水和剤 3000倍	
ミカンサビダニ	7～9月	・次の薬剤を散布する。 ハチハチフロアブル 2000～3000倍	果梗、果実の一部にほこり状に群生したらただちに防除する。
その他の病害虫		フラーバラゾウムシ、ミカンナガタマムシ、ハスモンヨトウ、カネタタキ、ミカンキジラミ	